

障害のある方を雇用している、または雇用しようとしている企業(事業主)向け

サポーター
支援員が職場に
訪問します

費用無料

令和7年度 職場内障害者サポーター事業 「出張講座」のご案内



- ・障害者支援の理解に向けて、対面・オンラインで社内講座を実施します。
- ・受講対象者は、養成講座修了者の所属企業の社員等です。
- ・講義・ディスカッション・質疑応答等で2時間程度を予定しています。
(所要時間は最低1.5時間とし、内容は可能な範囲でご要望に応じます。)
- ・実施希望日の1か月前までに、下記のフォームに必要事項を記入してお申込みください。
<https://forms.office.com/r/6UK5nb6qsn>

お申込みフォームには、
こちらからも
アクセスできます。▼



『出張講座』コンテンツ



障害者雇用の現状と考え方

障害種別の特性・配慮ポイント

安定就労に向けた採用手法

障害者雇用への社内理解の進め方

障害者雇用現場見学、指導員意見交換(特例子会社パソナハートフル)

業務の切り出し、業務指示のポイント

ビジネスマナー研修の進め方

日報、面談からみるメンタル面の探り方

合理的配慮と適切なコミュニケーション

職場定着に向けたサポート体制の構築

- ※講座内容は上記のコンテンツよりお選びください。
- ※複数のコンテンツの組み合わせにも応じます。
- ※講座のコンテンツは予告なく増減、変更、追加される場合があります。

イラスト:「ハートの中のバラとバンジー」アート村アーティスト 醍醐 恵子(知的障害) イラスト:アート村アーティスト 川地 幸子(知的障害)

ご不明な点は、職場内障害者サポーター事業運営事務局までお問合せください。
E-mail: info@shougaisya-support.jp TEL: 03-6734-1096 (受付時間 平日9:00~17:00)

本事業の詳細はこちら▼



ケアイスター不動産株式会社



事業概要 : 総合不動産流通事業、アセット事業
 従業員数 : 2,516名 (2024年3月31日現在)
 実施部署 : 業務サポート部 チャレンジドシナジー課
 部署障害者数 : 37名 (身体障害者13名・知的障害者12名・
 精神障害者8名・発達障害者4名)

開催日	令和7年4月17日	受講人数	対面 6名
-----	-----------	------	-------

■ 講座内容

- ① 障害者就労現場見学 (株式会社パソナハートフル)
- ② 職場定着・指導方法についての意見交換

■ テキスト



きっかけ

清掃業務を中心に障害者雇用を進めてきましたが、1年前よりオフィス業務にも拡大していきました。新たな指導員を配属した新年度のこの機会に、多くの障害者雇用の現場の様子を見学し参考にできることを取り入れたいと考えました。

感想

障害者雇用の未来の可能性を多く感じました。障害がある社員が自立して就労しているのを見て、将来の具体的なイメージを持つことができました。責任感の持たせ方や発言の機会など、自社内でさらに工夫をしていきます (業務サポート部 障害者雇用担当者)。

これから

上層部の理解と協力を得ながら、社内に障害者就労のメリットと将来性を周知し、障害特性に応じて活躍できる業務切り出しと作業手法の具体化を進めています。

©公益財団法人東京しごと財団

JX金属株式会社



事業概要 : 半導体・情報通信分野向けの先端素材の製造・販売等
 従業員数 : 3,196名 (2024年3月31日現在)
 実施部署 : 人事部
 部署障害者数 : 3名 (身体障害者3名)

開催日	令和7年4月22日	受講人数	対面 5名 オンライン 85名
-----	-----------	------	--------------------

■ 講座内容

- ① 障害のある社員との接し方研修
- ② 障害のある社員との接し方ケーススタディ

■ テキスト



きっかけ

さまざまな障害種別の社員の採用を進めるなかで、改めて障害のある社員の特性を理解し、どのように接すれば良いかを全社で考える機会とするために受講しました。

感想

障害のある社員への接し方や指導法、振る舞いなど具体的に知ることができました。講座で紹介された「セルフチェックシート」を用いることで、障害のある社員に対する自分の意識・行動を見つめ直す良い機会となりました (人事部 障害者雇用担当者)。

これから

障害のある社員が働きやすい環境を整えていくためには、社員一人ひとりの障害への理解が必要不可欠です。障害特性に応じて活躍できる業務を切り出し、多くの方がやりがいを持って就業してもらえるよう、ハローワークや地域学校と協力して雇用・就業サポートを進めていきたいです。

©公益財団法人東京しごと財団